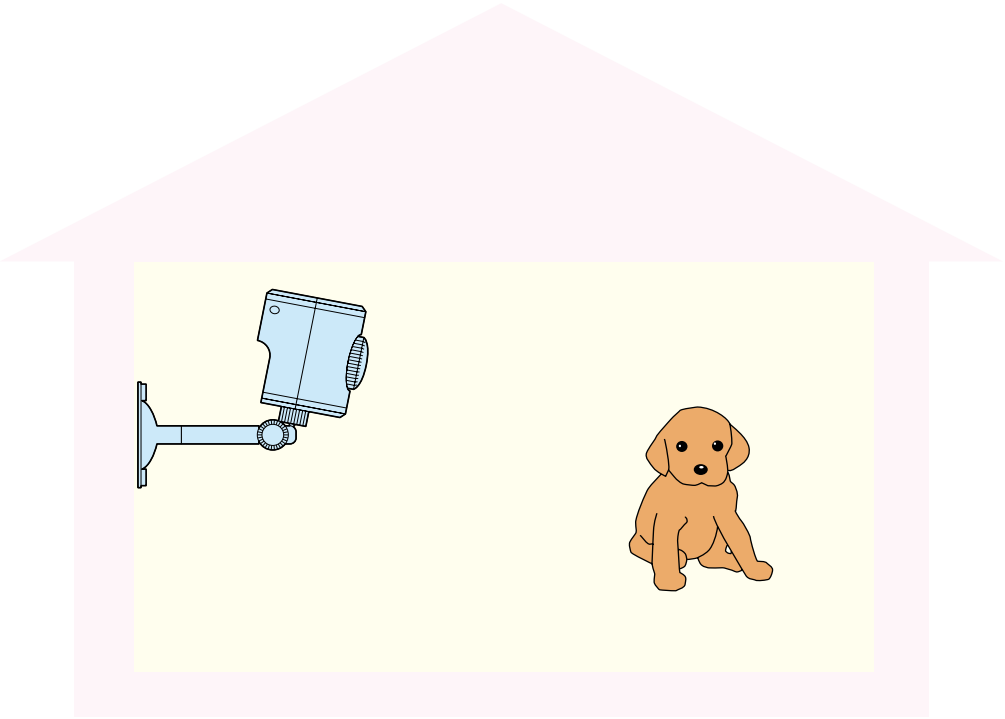
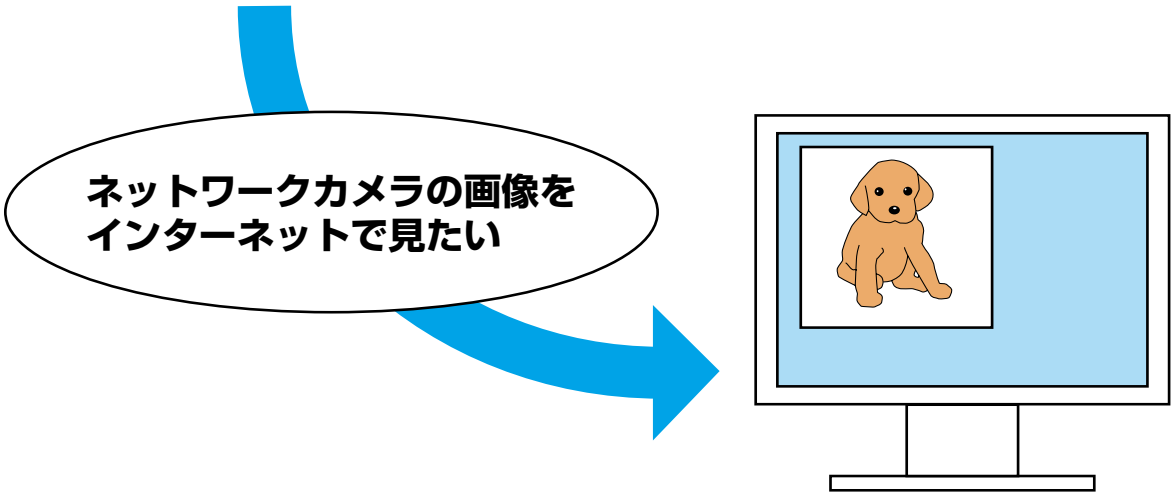
corega

お助けコレガくんシリーズ　1

ダイナミックDNS活用ガイド





そんなときに役立つガイドです

Y613-90001-00 Rev.D

目　次

PART1　ダイナミックDNS 3

ダイナミック DNS について 3
ダイナミック DNS サービスについて 3
●サービス内容の比較 3
ダイナミック DNS の設定 4
●ルータを使ってネットワークカメラを接続する場合 4
●モデムに直接ネットワークカメラを接続する場合 4

PART2　ダイナミックDNSの登録 6

corede.net に登録する 6
●ルータを使ってネットワークカメラを接続する場合 6
●モデムに直接ネットワークカメラを接続する場合 11
IvyNetwork に登録する 14
DynDNS に登録する 17

PART3　ルータとネットワークカメラの設定例 22

ルータに設定する 22
ネットワークカメラを設定する 27
● CG-NCMNV2/CG-WLNCMNGV2/CG-NCPT/CG-WLNCPTG の場合 27
● CG-NCM4/CG-WLNCM4G の場合 28

PART4　ネットワークカメラの設定例 30

ネットワークカメラに設定する 30
● CG-NCMNV2/CG-WLNCMNGV2/CG-NCPT/CG-WLNCPTG の場合 30
● CG-NCM4/CG-WLNCM4G の場合 32

PART5　Q&A 35

●ネットワークカメラの画像が表示されない 35
●接続できなくなった 36
●手動で更新手続きをしたら「更新を中断します」と表示された（コレガ製ルータをお使いの場合）... 36
●携帯でネットワークカメラの画像を見られないの？ 36
●工場出荷時の状態に戻した（初期化した）場合はどうしたらいいの？ 37

おことわり 38

PART 1

ダイナミックDNS

ダイナミックDNSについて

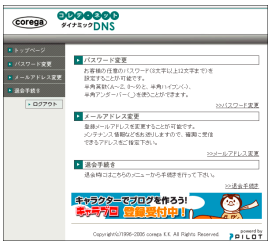
インターネットを利用していて、アドレス欄に「http://xxx.xxx.x.xxx/……」で始まる長い文字列を見たことがありますか？これはドメインと呼ばれるもので、インターネット上の住所の１つです。ドメインはサーバをインターネットに公開する場合に利用されています。
インターネットの常時接続が当たり前になった現在、個人で簡単にサーバやネットワークカメラを公開することができますが、ドメインを取得していない場合は、覚えにくい数字の羅列（IPアドレス）を入力して接続する必要があります。また、IPアドレスは接続し直すたびに変動するため、サーバの公開などには大変扱いにくくなっています。
本書で紹介する「ダイナミックDNS」サービスを利用すると、自分の好みの言葉をドメイン名として登録し、その登録したドメイン名で接続できるようになります。また、IPアドレスが変動しても、ドメインは動的（ダイナミック）に新しいIPアドレスと更新されるため、同じドメイン名で接続できます。

ダイナミックDNSサービスの登録は、お客様の自己責任で行ってください。本書では、コレガ製品を使用したダイナミックDNSの活用法を紹介していますが、corede.net以外のDNSサービスのサポート、お問い合わせについては対応いたしかねます。

ダイナミックDNSサービスについて

コレガ製品では「corede.net」（無料サービス（2008年２月現在））、「IvyNetwork」（有料サービス）、「DynDNS.org」（無料サービス）のダイナミックDNSサービスを案内しています。サービス内容を確認して、お使いになるダイナミックDNSを選んでください。

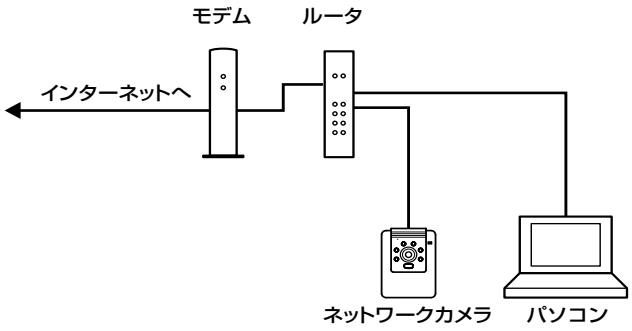
●サービス内容の比較

サービスサイト	corede.net 	IvyNetwork (http://dp-21.net/)	DynDNS (http://www.dyndns.com/)
運営	コレガで運営	日本の企業が運営	海外の企業が運営
費用	無料（2008年2月 現在）	年間3000円（2008年2月 現在）	無料
サイト表示	日本語で表示	日本語で表示	英語で表示
サポート	TEL、FAX、メールサポート（すべて日本語）	マニュアル、FAQ、メールサポート（すべて日本語）	FAQ、メールサポート（すべて英語）
ホスト名	ルータ経由での自動配布	「dp-21.net」1種類	「dynalias.com」など多数
問い合わせ先	コレガサポートセンタ	http://www.ivynet.co.jp/（「お問い合わせ」より）	なし
その他	ルータが2か月以上回線から外れていると登録が削除される	IPアドレスの自動更新ソフトなどサポートソフトウェアを公開	35日以上未接続期間が発生すると登録が削除される
設定手順	本書P.6～	本書P.14～	本書P.17～

ダイナミックDNSの設定

本書ではコレガ製のネットワークカメラシリーズの画像や動画をインターネットに公開する場合を例にしてダイナミックDNSを説明しています。お使いの環境によってネットワーク機器の設定および手順が異なります。実際の設定やインターネット接続までの設定は、お使いのネットワーク機器の取扱説明書をご覧ください。

●ルータを使ってネットワークカメラを接続する場合



「PART2 ダイナミックDNSの登録」
「corede.net」「IvyNetwork」「DynDNS」のいずれかのダイナミックDNSサービスを利用してドメイン名を取得します。

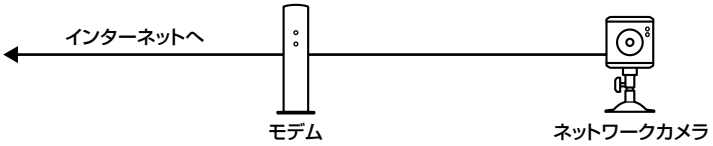
→

「PART3 ルータとネットワークカメラの設定例」
取得したドメイン名をお使いのルータに設定します。

の順でご覧ください。

●モデムに直接ネットワークカメラを接続する場合

■「IvyNetwork」、「DynDNS」を利用する



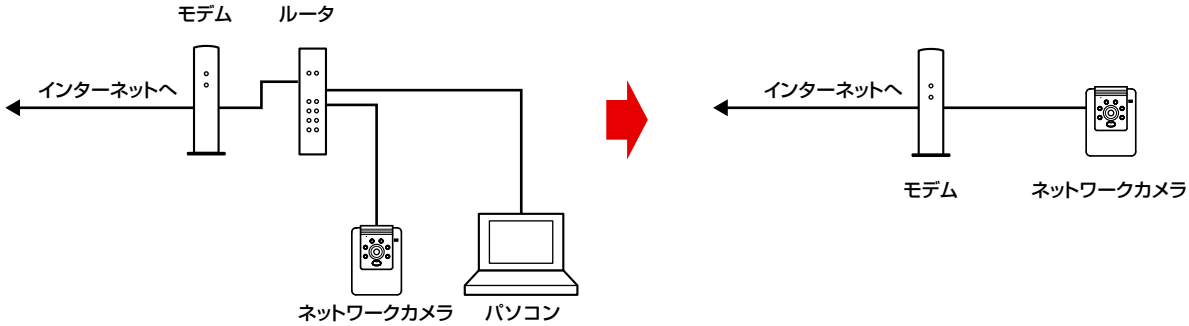
「PART2 ダイナミックDNSの登録」
「IvyNetwork」、「DynDNS」のどちらかのダイナミックDNSサービスを利用してドメイン名を取得します。

→

「PART4 ネットワークカメラの設定例」
取得したドメイン名をお使いのネットワークカメラに設定します。

の順でご覧ください。

■「corede.net」を利用する

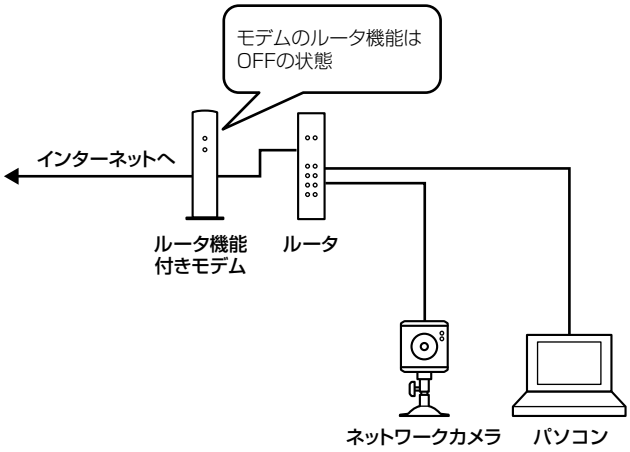


「PART2 ダイナミックDNSの登録」
「corede.net」を利用してドメイン名を取得します。
設定が完了したら、ネットワークカメラをモデムに直接接続します。

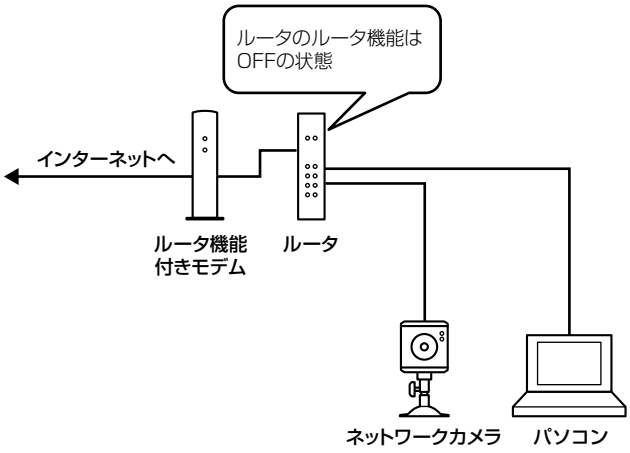
の順でご覧ください。

モデムのルータ機能を使ったネットワーク構成のときは…

●ルータ付きモデムにルータ経由でネットワークカメラを接続したネットワーク

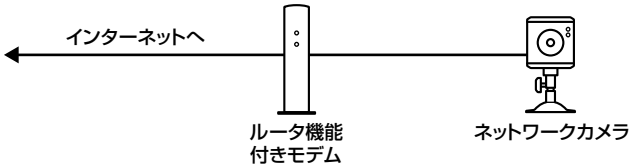


上記のようにモデムにルータ機能が搭載していても、モデムのルータ機能をオフにする場合は、「ルータを使ってネットワークカメラを接続する場合」(P.4)をご覧ください。



上記のようにモデムのルータ機能を使う場合は、本書で説明している手順と異なり、モデムにネットワークカメラの設定を行う必要があります。モデムの設定については、ご契約のプロバイダまたは回線業者にお問い合わせください。

●ルータ付きモデムにネットワークカメラを接続したネットワーク



上記のようにモデムのルータ機能を使う場合は、本書で説明している手順と異なり、モデムにネットワークカメラの設定を行う必要があります。モデムの設定については、ご契約のプロバイダまたは回線業者にお問い合わせください。

PART 2

ダイナミックDNSの登録

corede.netに登録する

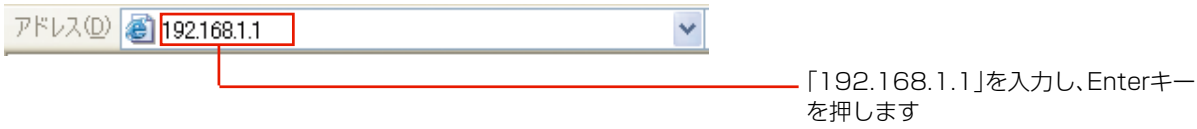
●ルータを使ってネットワークカメラを接続する場合

「corede.net」対応ルータから無料で登録できます。「corede.net」に対応していないルータからでは登録できません。その場合は「IvyNetwork」または「Dyn DNS」をご利用ください。また、登録してから2か月以上ルータの電源を切った場合や、モデムとの回線が外れていた場合は登録が削除されます。その場合はもう一度新規に登録してください。

・「corede.net」対応ルータ以外の製品からの登録はできません。
・「corede.net」のドメインはルータ1台につき1アカウントとなります。

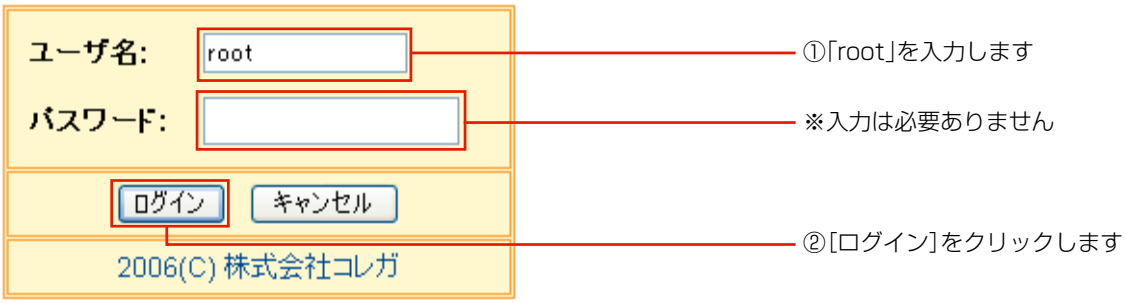
■ドメイン名を登録する

1　Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.1」を入力してEnterキーを押します。



ルータのLAN側IPアドレスを変更している場合は、変更後の値を入力してください。

2　「ユーザ名」に「root」と入力し、「パスワード」を空欄にしたまま［ログイン］をクリックします。



ユーザ名およびパスワードを変更している場合は、変更後の値を入力してください。

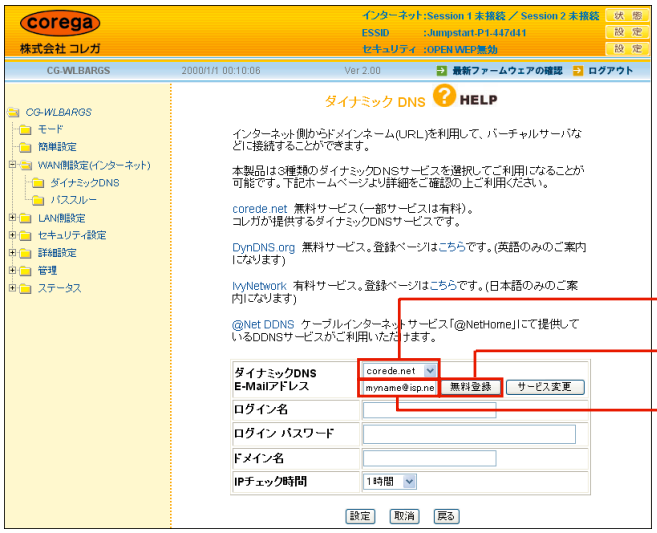
3　ルータの設定画面が表示されます。

4　画面左側のメニューから「WAN側設定（インターネット）」ー「ダイナミックDNS」の順にクリックします。

①「WAN側設定（インターネット）」をクリックします

②「ダイナミックDNS」をクリックします

5　「ダイナミックDNS」で「corede.net」を選択し、メールアドレスを入力して［無料登録］をクリックします。



①「corede.net」を選択します

③［無料登録］をクリックします

②メールアドレスを入力します

6　［OK］をクリックします。

［OK］をクリックします

7　登録内容が表示され、ルータに反映されます。

※登録したドメイン名が表示されます

以上で登録は完了しました。画面を閉じてください。

登録したメールアドレスに「コレデ・ネット登録完了通知」が送信されます。メールは大切に保管してください。

■登録内容を変更する

「corede.net」の会員専用サイトからパスワード、メールアドレスの変更および退会手続きが行うことができます。

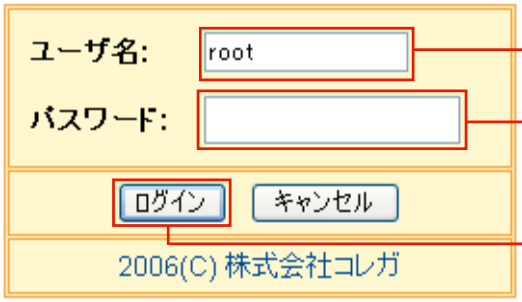
ドメインアドレスの変更はできません。

○ルータの設定画面から変更する場合

1　Internet Explorer を起動し、「192.168.1.1」を入力して Enter キーを押します。

「192.168.1.1」を入力し、Enterキーを押します

2　「ユーザ名」に「root」と入力し、「パスワード」を空欄にしたまま［ログイン］をクリックします。



①「root」を入力します

※入力は必要ありません

②［ログイン］をクリックします

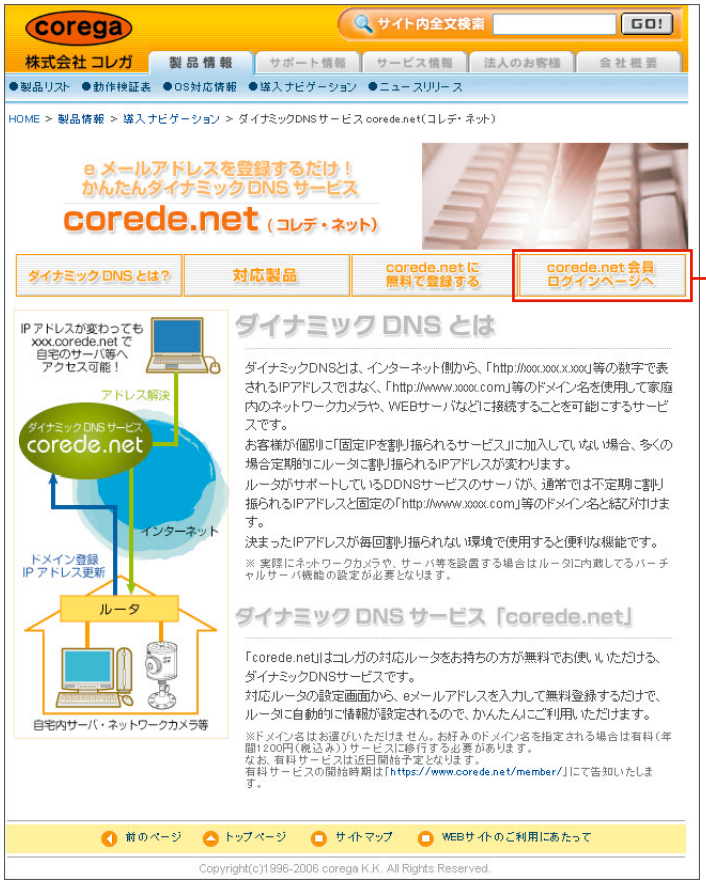
3　画面左側のメニューから「WAN側設定（インターネット）」ー「ダイナミックDNS」の順にクリックし、［サービス変更］をクリックします。

①「WAN側設定（インターネット）」をクリックします

②「ダイナミックDNS」をクリックします

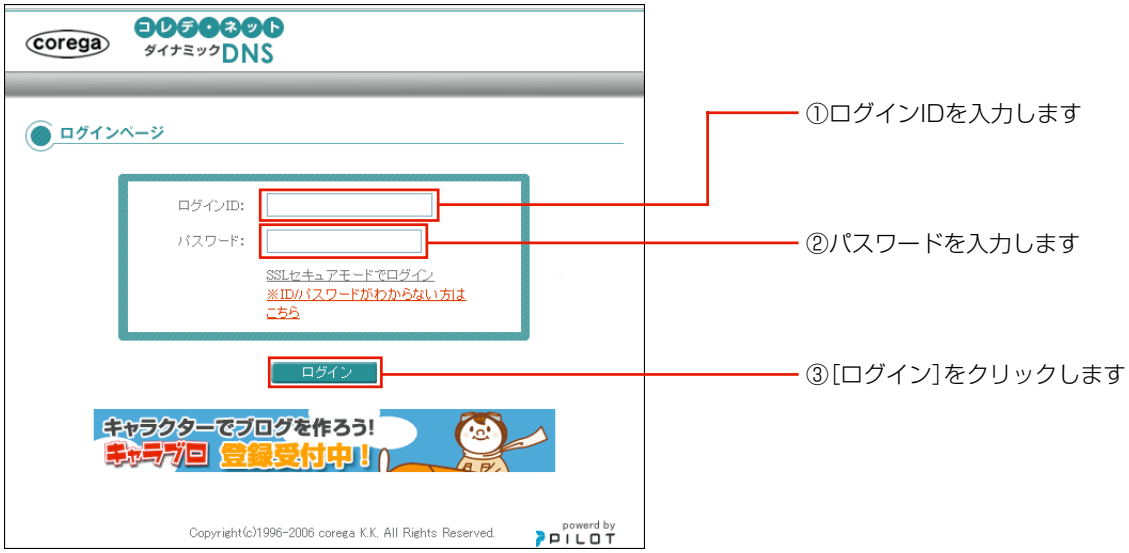
③［サービス変更］をクリックします

4　コレガホームページの「corede.net」特設ページが表示されます。［corede.net会員ログインページへ］をクリックします。



［corede.net会員ログインページへ］をクリックします

5　「ログインID」と「パスワード」を入力し、［ログイン］をクリックします。



「ログインID」と「パスワード」は、「コレデ・ネット登録完了通知」メールをご覧になり、大文字と小文字を区別して入力してください。

6　受けたいサービス内容を選択し、画面に従って入力します。

以上で登録内容の変更は完了です。

○会員ページから変更する場合

次の手順でホームページから会員ページに接続することができます。

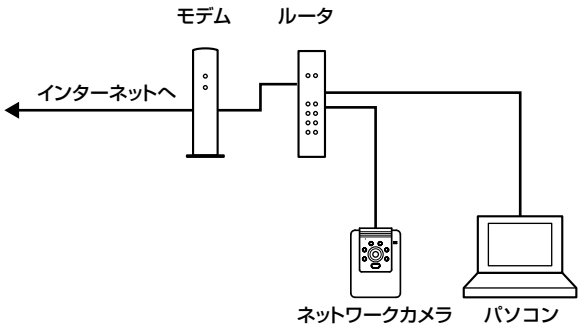
1　Internet Explorer を起動し、コレガホームページ（http://corega.jp/）を開きます。

2　「製品情報」ー「導入ナビゲーション」の順にクリックして「ブロードバンドインターネット活用ガイド」の【ダイナミック DNS サービス「corede.net」】をクリックします。

3　P.9 の手順４からご覧ください。

●モデムに直接ネットワークカメラを接続する場合

モデムに直接ネットワークカメラを接続する環境で「corede.net」をお使いになる場合、はじめにパソコンとネットワークカメラをルータに接続して、ルータ経由で登録する必要があります。

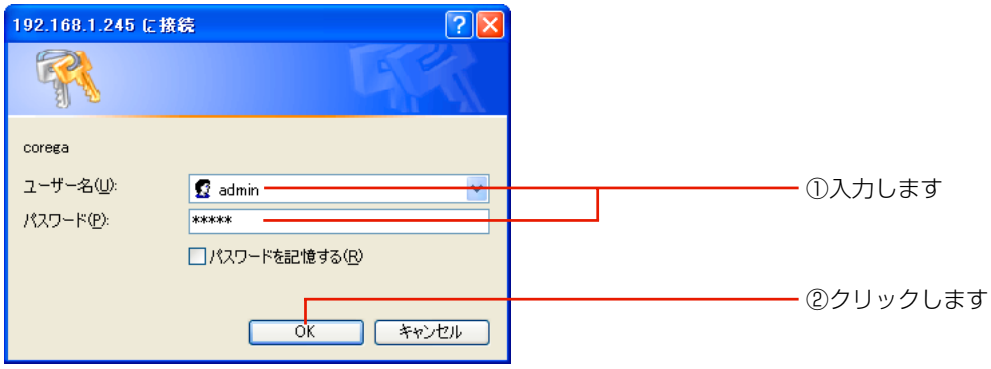


ルータが「corede.net」に対応している必要はありません。

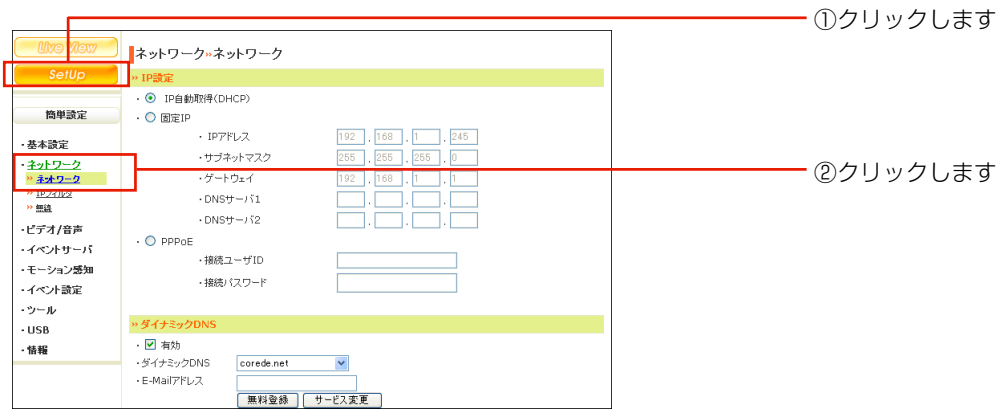
■ドメイン名を登録する

1　CG-NCM4/CG-WLNCM4Gの「取扱説明書」の「3.3.1　有線LANで接続する」の手順１～３で、ネットワークカメラのログイン画面を表示します。

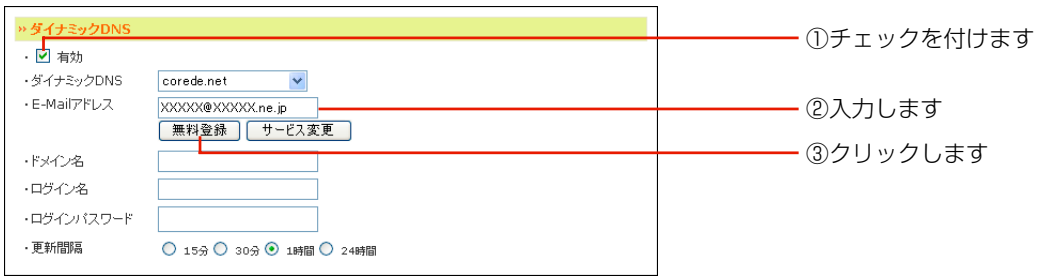
2　「ユーザ名」と「パスワード」に「admin」と入力し、[OK]をクリックします。



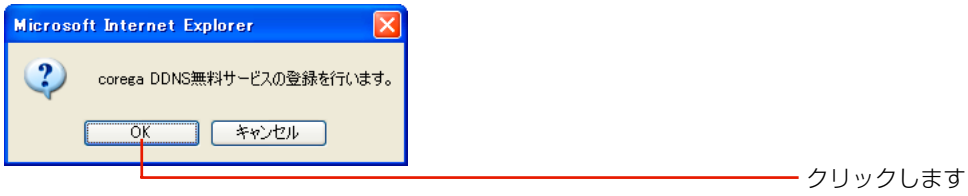
3　「SetUp」－「ネットワーク」の順にクリックします。



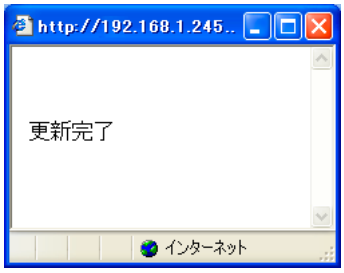
4　「有効」にチェックを付けてＥメールアドレスを入力し、［無料登録］をクリックします。



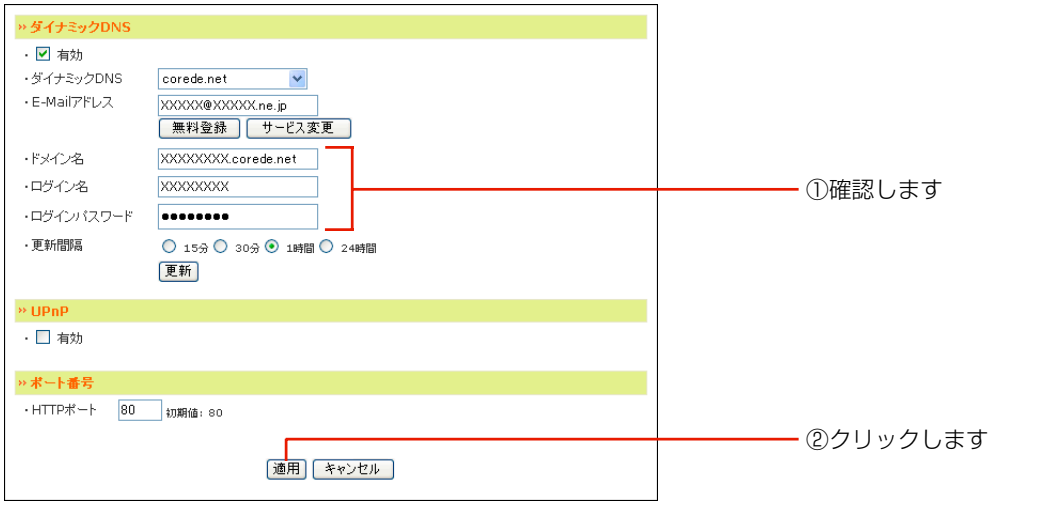
5　［OK］をクリックして登録します。



6　登録が完了すると、次の画面が表示されます。

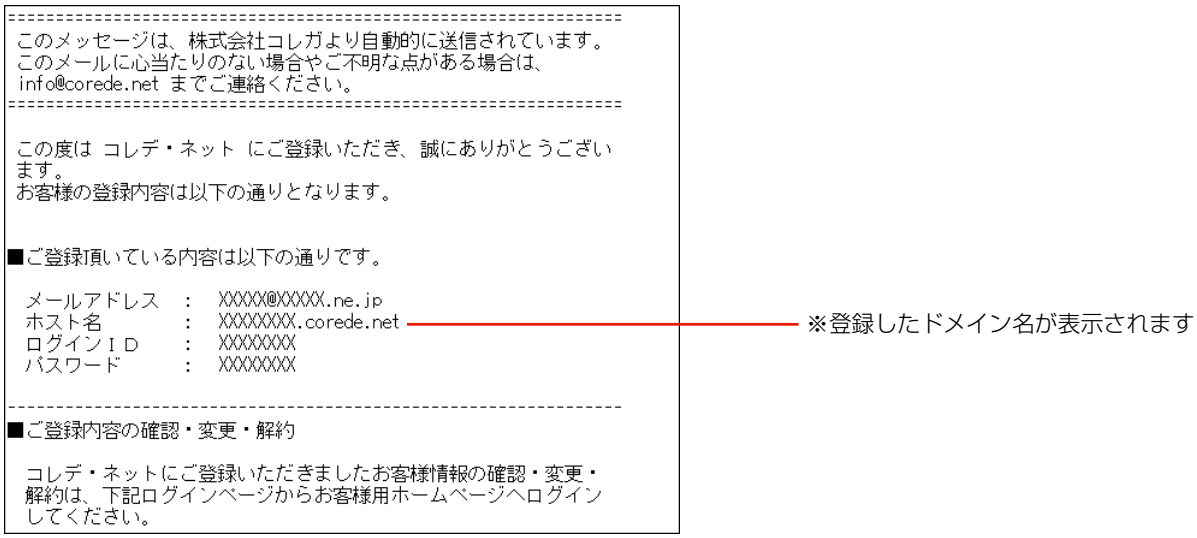


7　ダイナミックDNSの「ドメイン名」、「ログイン名」、「ログインパスワード」が入力されます。［適用］をクリックします。



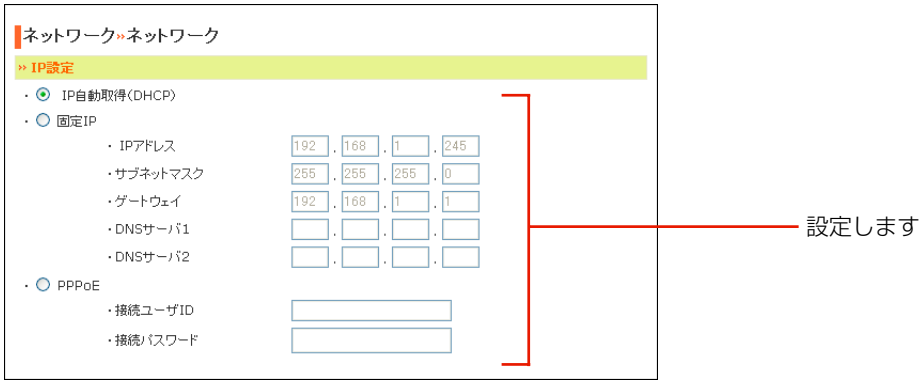
8　ネットワークカメラが再起動します。

9　corede.netから、登録したEメールアドレスに、手順7で設定された「ドメイン名（ホスト名）」、「ログイン名（ログインID）」、「ログインパスワード（パスワード）」の情報が送信されます。

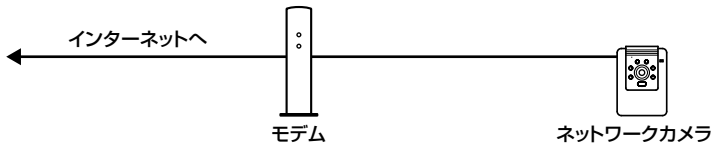


10 再起動後に設定画面を表示します。

11「SetUp」－「ネットワーク」の順にクリックします。
「IP 設定」で、設置する場所に合わせて接続方法を設定します。



12 ネットワークカメラを設置場所に接続します。



以上で、設置した場所でネットワークカメラが「corede.net」に接続し、登録したドメイン名でネットワークカメラがインターネットに公開されます。

■登録内容を変更する

登録内容を変更する場合は、再度「■ドメイン名を登録する」の手順で接続し直します。
P.12の手順４の画面で［サービス変更］をクリックし、表示される画面に従ってサービスを変更します。

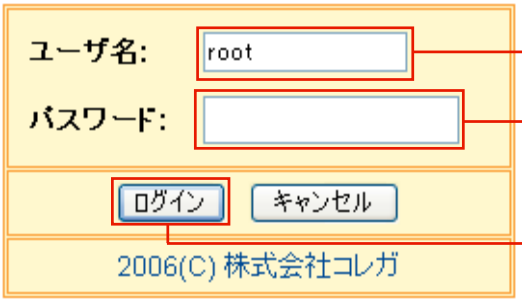
IvyNetworkに登録する

■ドメイン名を登録する

1　Internet Explorer を起動し、「192.168.1.1」を入力して Enter キーを押します。

「192.168.1.1」を入力し、Enterキーを押します

2　「ユーザ名」に「root」と入力し、「パスワード」を空欄にしたまま［ログイン］をクリックします。



①「root」を入力します

※入力は必要ありません

②[ログイン]をクリックします

3　画面左側のメニューから「WAN側設定（インターネット）」ー「ダイナミックDNS」の順にクリックし、「IvyNetwork」の「こちら」をクリックします。

①「WAN側設定(インターネット)」をクリックします

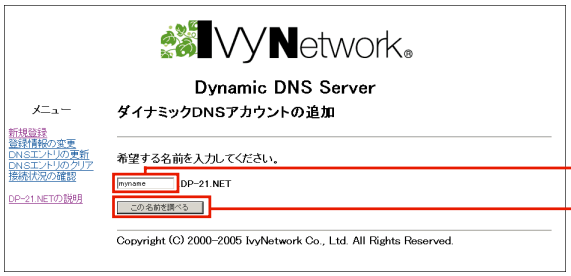
②「ダイナミックDNS」をクリックします

③「こちら」をクリックします

4　［有料サービスを申し込む］をクリックします。

[有料サービスを申し込む]をクリックします

5　ドメイン名として使用したい名前を入力し、［この名前を調べる］をクリックします。



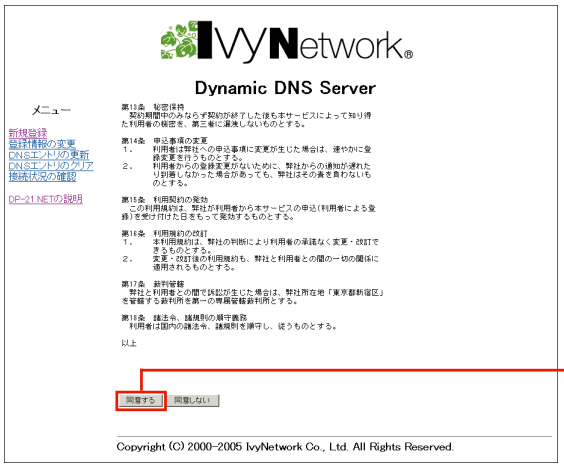
①登録したい名前を入力します

②［この名前を調べる］をクリックします

6　入力した名前が使用できるか検索を始めます。使用できる場合は［この名前を登録する］をクリックします。すでに名前が登録されていて使用できない場合は、［他の名前にする］をクリックして入力し直します。

［この名前を登録する］をクリックします

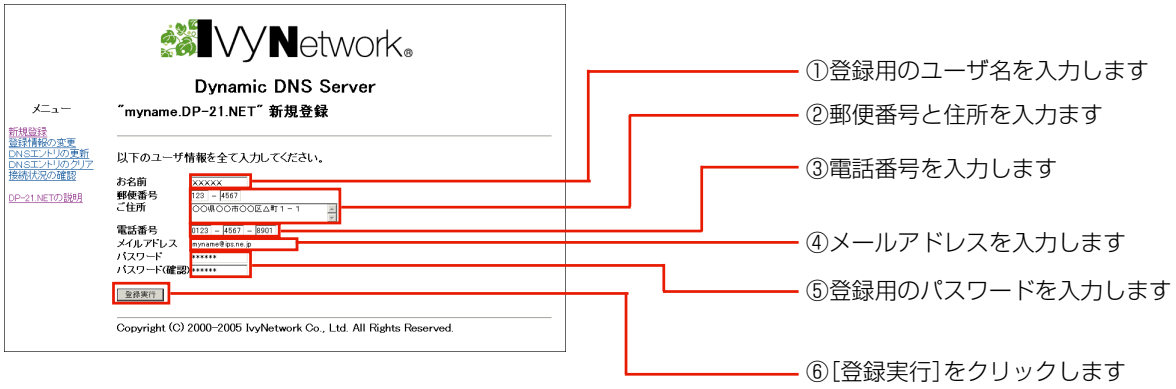
7　利用規約をお読みになり、［同意する］をクリックします。



［同意する］をクリックします

■ユーザ名とパスワードを登録する

1　ユーザ情報を登録します。
画面に表示される項目を入力し、［登録実行］をクリックします。



- **パスワードは、ダイナミックDNS用に新しく作成してください。また、入力した文字は「＊」で表示されるため、誤って入力しないようにご注意ください。**
- **パスワードは、「’」「”」「¥」を除く、半角英数記号で16文字まで入力できます。**
- **電話番号は携帯電話およびIP電話に対応しておりません。**
- **法人で登録する場合は住所に所在地、会社名、部署名を入力し、名前に担当者名を入力します。**

2　登録完了のメッセージと登録内容が表示されます。内容をメモに控えて保存しておいてください。

登録内容に誤りがあった場合は、画面左側のメニューから「登録情報の変更」を選択し、変更を行ってください。

以上で登録は終了しました。画面を閉じてください。

DynDNSに登録する

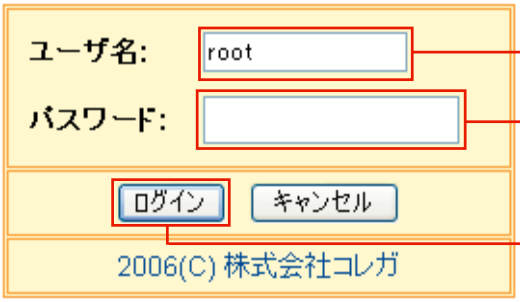
・DynDNS は英語でのお取り扱いになります。入力はすべて英語で行います。
・本書で紹介している画面は 2008 年 2 月のものです。サイトの画面デザインが変更され、入力欄などの位置が変更されることがあります。

■ユーザ名とパスワードを登録する

1　Internet Explorer を起動し、「192.168.1.1」を入力して「Enter」キーを押します。

「192.168.1.1」を入力し、「Enter」キーを押します

2　「ユーザ名」に「root」と入力し、「パスワード」を空欄にしたまま［ログイン］をクリックします。

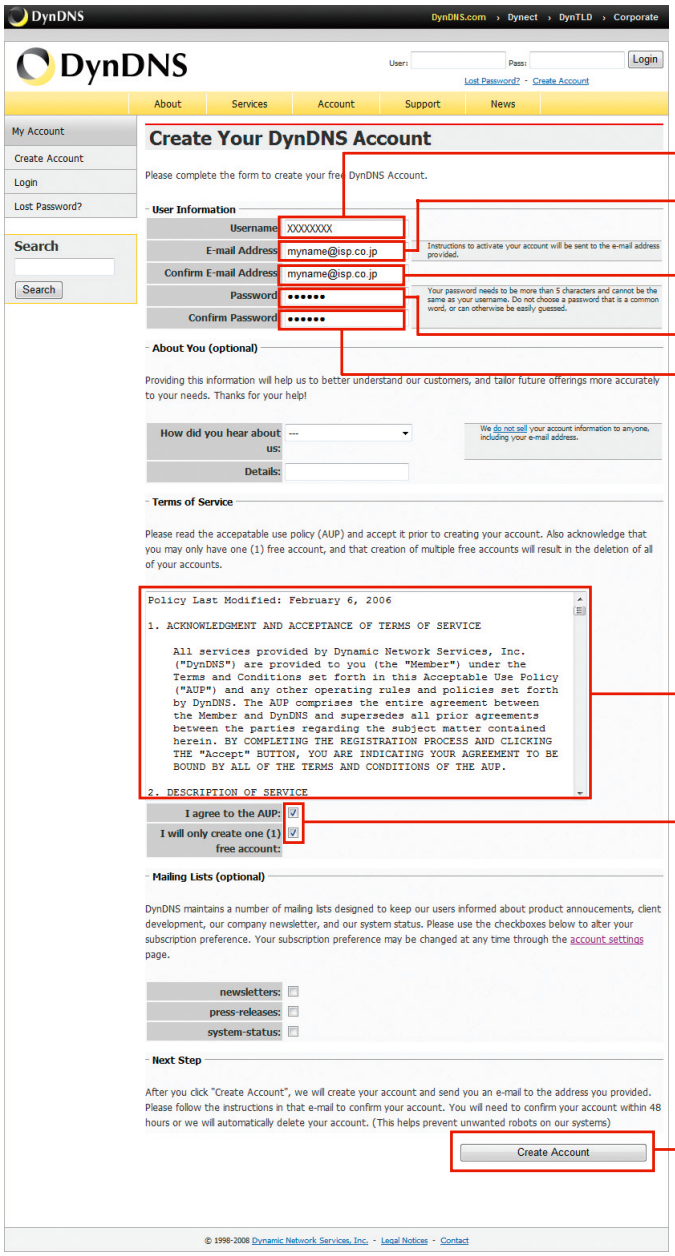


①「root」を入力します
※入力は必要ありません
②［ログイン］をクリックします

3　画面左側のメニューから「WAN 側設定（インターネット）」ー「ダイナミック DNS」の順にクリックし、「DynDNS.org」の「こちら」をクリックします。

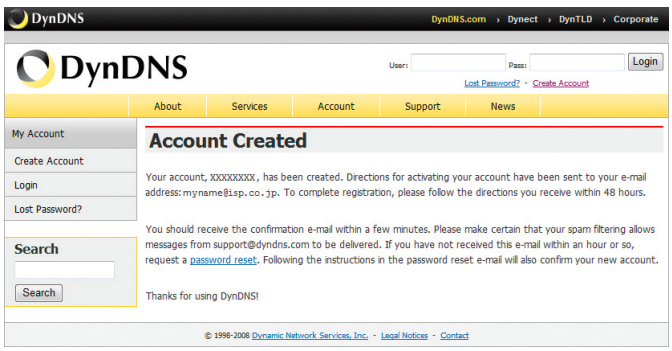
①「WAN側設定(インターネット)」をクリックします
②「ダイナミックDNS」をクリックします
③「こちら」をクリックします

4　登録用のユーザ名、メールアドレス、パスワードを入力し、利用規約をご覧の上、チェックボックスにチェックを付けて［Create Account］をクリックします。



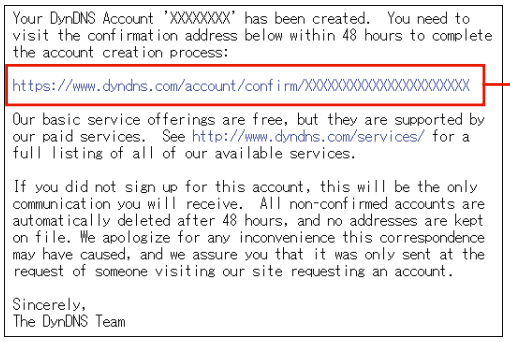
「I agree to the AUP」は利用規約に同意することを意味します。また、「I wil only create…」は、DynDNSのアカウントを1つのみ登録することを意味しています（複数の登録を行うと登録した情報も削除される場合があります）。

5　次の画面が表示され、登録したメールアドレスに確認メールが届きます。



■ホスト名（ドメイン名）を登録する

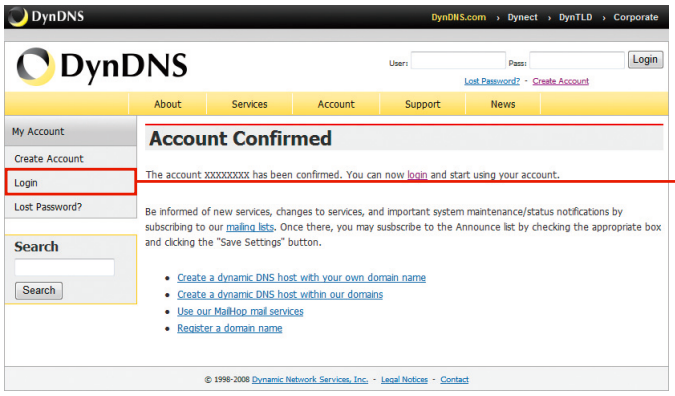
1　確認メールに記載されているURL（アドレス）をInternet Explorerのアドレス欄に入力し、Enterキーを押します。



メールに記載されているURLアドレスをアドレス欄に入力します

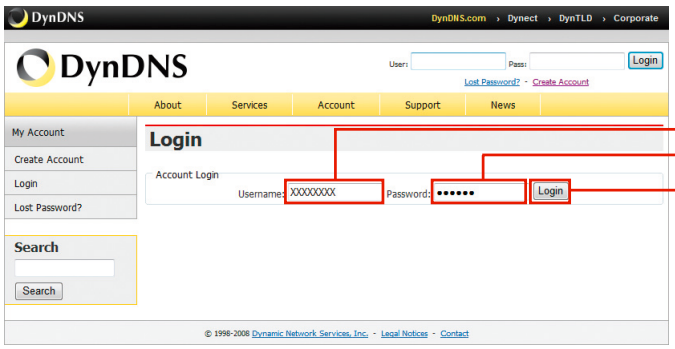
メールに記載されているURLアドレスへの接続は、必ずダイナミックDNSを使用する回線から行ってください。

2　画面左側のメニューから「Login」をクリックします。



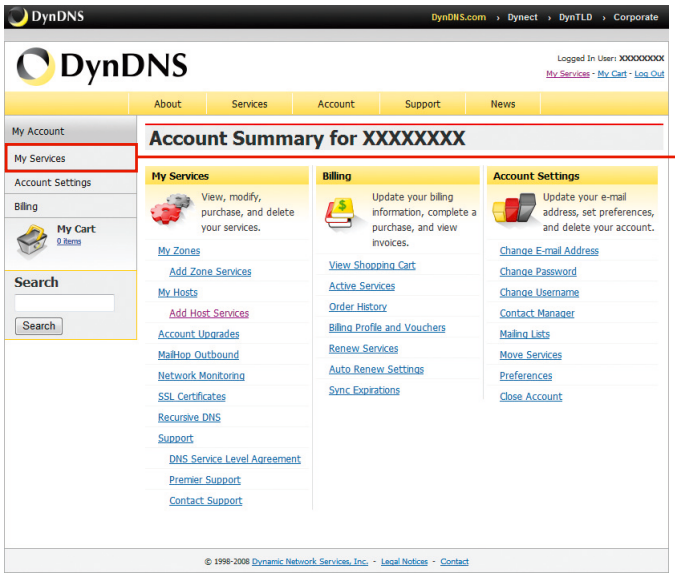
「Login」をクリックします

3　P.18の手順４で入力したユーザ名とパスワード入力し、［Login］をクリックします。



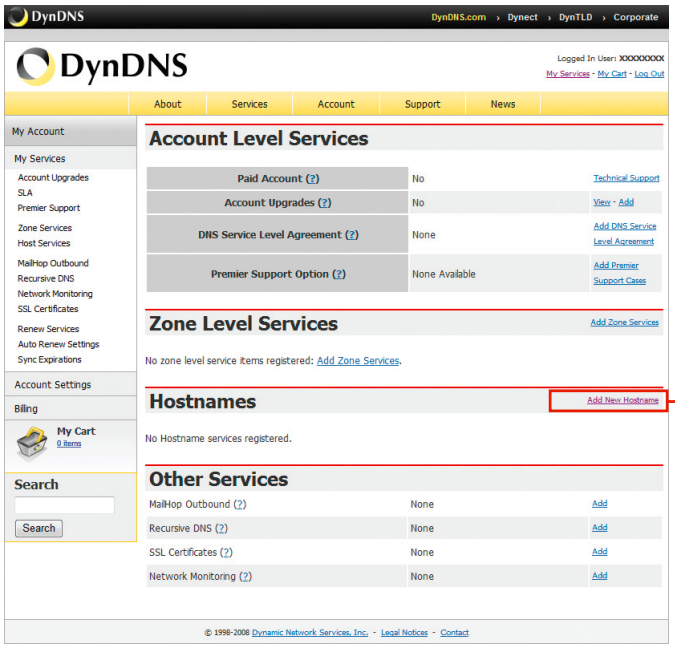
①ユーザ名を入力します
②パスワードを入力します
③［Login］をクリックします

4　画面左側のメニューから「My Services」をクリックします。



「My Services」をクリックします

5　「Add New Hostname」をクリックします。

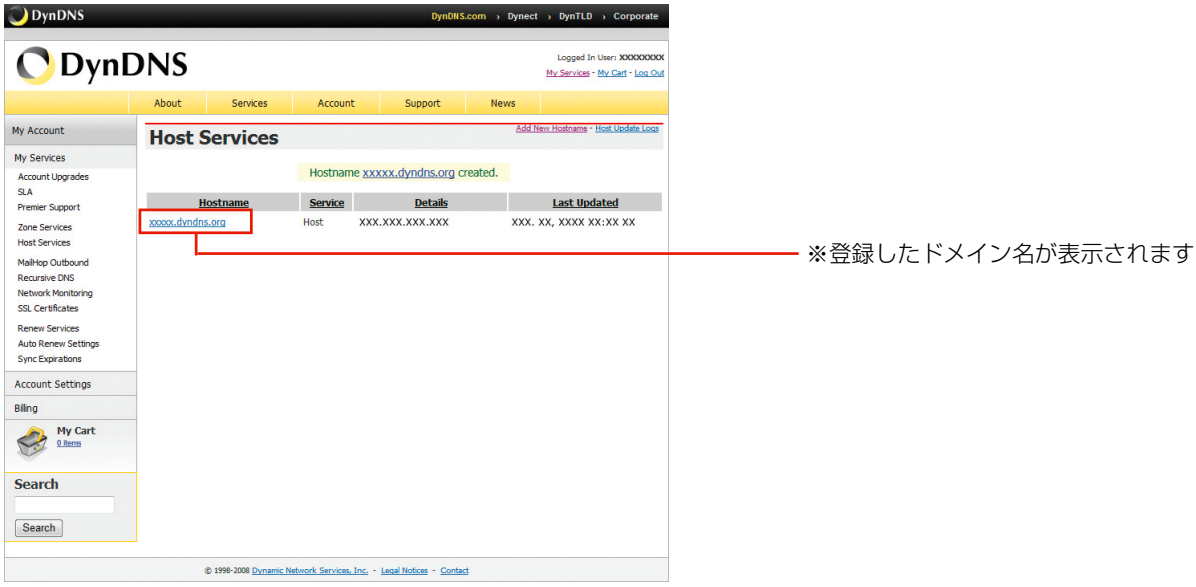


「Add New Hostname」をクリックします

6　「Hostname」を入力し、「Use auto detected IP address...」をクリックするとIPアドレスが自動的に入力されます。[Create Host] をクリックします。

・「Hostname」に入力した名前と選択したドメインが公開用として配付するドメイン名となります。
・「Wildcard」にチェックを付けると、「www.△△△.dyndns.com」や「ftp.△△△.dyndns.com」にも接続することができます（△△△は、①で入力したホスト名です）。

7　登録内容を確認します。内容をメモに控えて保存しておいてください。



登録内容に誤りがあった場合は、画面左側のメニューから「My Account」をクリックして修正をしてください。

以上で登録は終了しました。画面を閉じてください。

DynDNSでは30日経過すると、IPアドレスの更新手続きが要求されます。IPアドレスの更新が35日以上行われなかった場合、登録したホスト名が抹消されます。

PART 3

ルータとネットワークカメラの設定例

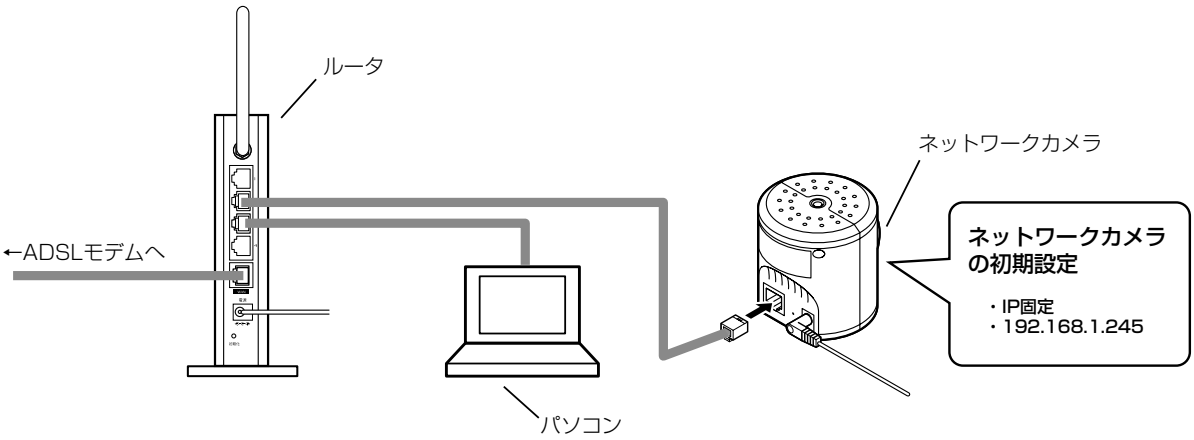
PART2で登録したダイナミックDNSの情報を、お使いのネットワーク機器に設定します。お使いの環境により手順が異なる場合があります。詳しい設定手順はお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。このPARTでは、1台のネットワークカメラをお使いのネットワーク環境に追加する場合を例に説明します。

ルータに設定する

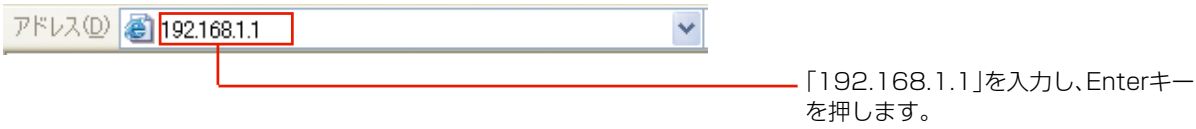
ルータをお使いの場合は、次の手順で設定を行ってください。本書ではコレガ製ルータ「CG-WLBARGS」の画面を例にして説明しています。

ルータの取扱説明書もあわせてご覧ください。

1　ネットワークカメラをルータのLANポート1～4のいずれかに接続します。

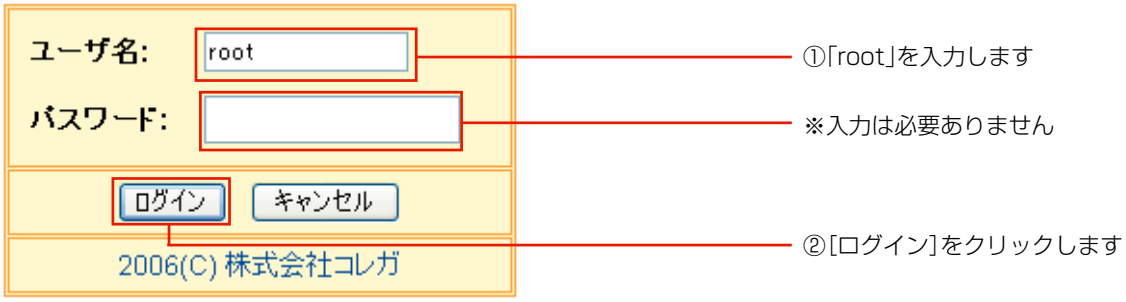


2　Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.1」を入力してEnterキーを押します。



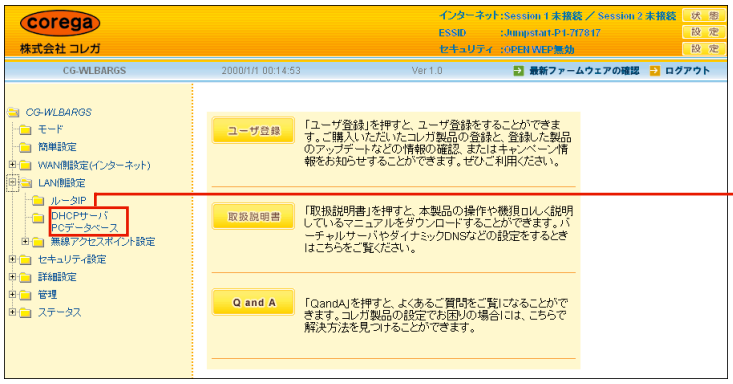
ルータのLAN側IPアドレスを変更している場合は、変更後の値を入力してください。

3　「ユーザ名」に「root」と入力し、「パスワード」を空欄にしたまま［ログイン］をクリックします。



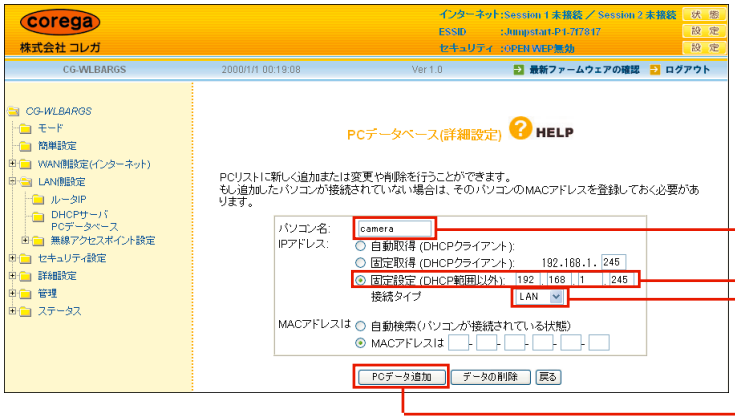
ユーザ名およびパスワードを変更している場合は、変更後の値を入力してください。

4　ルータの設定画面が表示されます。画面左側のメニューから「LAN 側設定」－「DHCP サーバ　PC データベース」（「PC データベース」）の順にクリックします。



5　［追加］をクリックします。

6　次のようにカメラの情報をルータに入力します。



①設定名を半角英数字で入力します

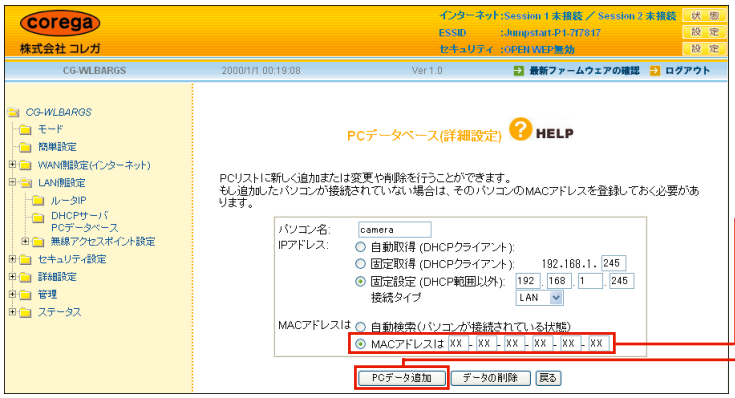
②「固定設定(DHCP範囲以外)」を選択し、ネットワークカメラのIPアドレス「192.168.1.245」を入力します

③「LAN」を選択します

④[PCデータ追加]をクリックします

ネットワークカメラの工場出荷時の状態は、「IP 固定」、「192.168.1.245」です。

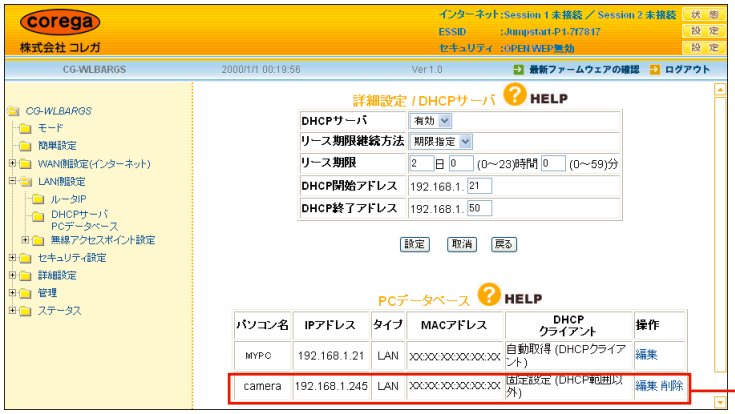
7　MAC アドレスが表示されたことを確認し、もう一度［PC データ追加］をクリックします。



①MACアドレスが表示されたことを確認します

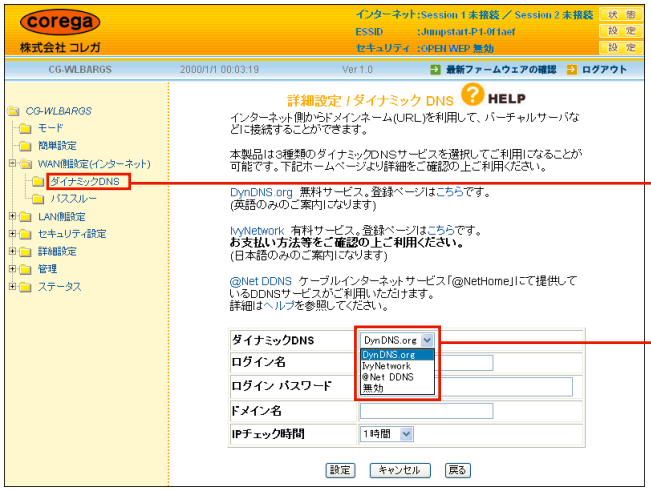
②[PCデータ追加]をクリックします

8　P.23 の手順５の画面に戻りますので、登録した内容が表示されていることを確認します。



登録した内容が表示されていることを確認します

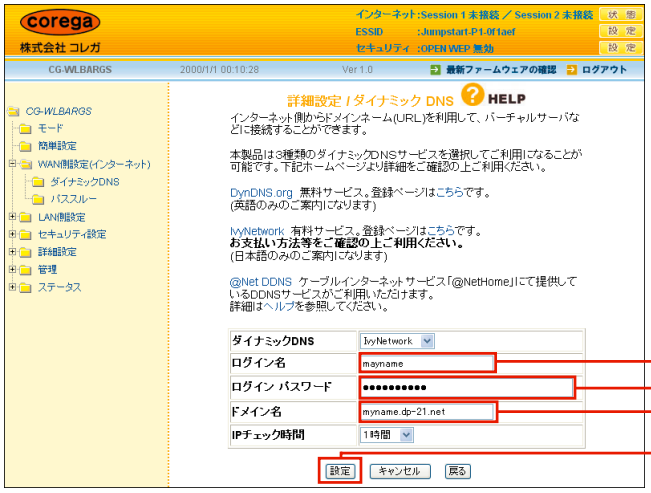
9　画面左側のメニューから「ダイナミックDNS」を選択し、契約したダイナミックDNSサービスを選択します。



①「ダイナミックDNS」をクリックします

②ダイナミックDNSサービスを選択します。

10 次の①～③の内容を入力し、［設定］をクリックします。



①

②

③

下の表をご覧ください

④［設定］をクリックします

※画面はIvyNetworkの入力例です。

	入力する内容	「IvyNetwork」の場合	「DynDNS」の場合
①	登録したユーザ名を入力します。	P.16　手順1　①	P.18　手順4　①
②	登録したパスワードを入力します。	P.16　手順1　⑤	P.18　手順4　④
③	登録したドメイン名を入力します。	P.16　手順2	P.21　手順7

corede.netの場合は、ルータに表示されていますので、入力の必要はありません。

11 画面左側のメニューから「バーチャルサーバ」をクリックします。「接続先」でP.24の手順7～9で登録した内容を選択し、［登録］をクリックします。

※ CG-NCMNV2、CG-WLNCMNGV2、CG-NCPT、CG-WLNCPTG で「セカンドポート」を使用している場合は、「ユーザ定義」を選択し、「セカンドポート」で使用しているポート番号を入力します。「セカンドポート」の詳細については、ネットワークカメラの「詳細設定ガイド」をご覧ください。また、CG-NCM4、CG-WLNCM4G で「HTTP ポート」を 80 から変更している場合も、「ユーザ定義」を選択し、「HTTP ポート」で使用しているポート番号を入力します。「HTTP」ポートの詳細については、ネットワークカメラの「詳細設定ガイド」をご覧ください。

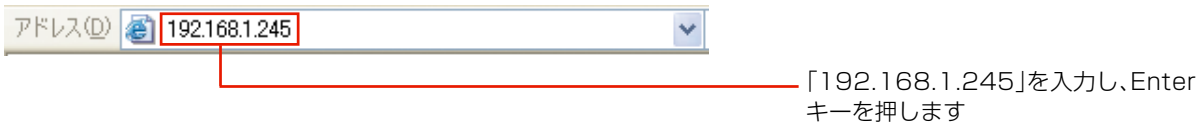
12 登録内容が下のリストに表示されますので、確認します。

以上でルータの設定は完了です。続けてネットワークカメラを設定します。

ネットワークカメラを設定する

●CG-NCMNV2/CG-WLNCMNGV2/CG-NCPT/CG-WLNCPTGの場合

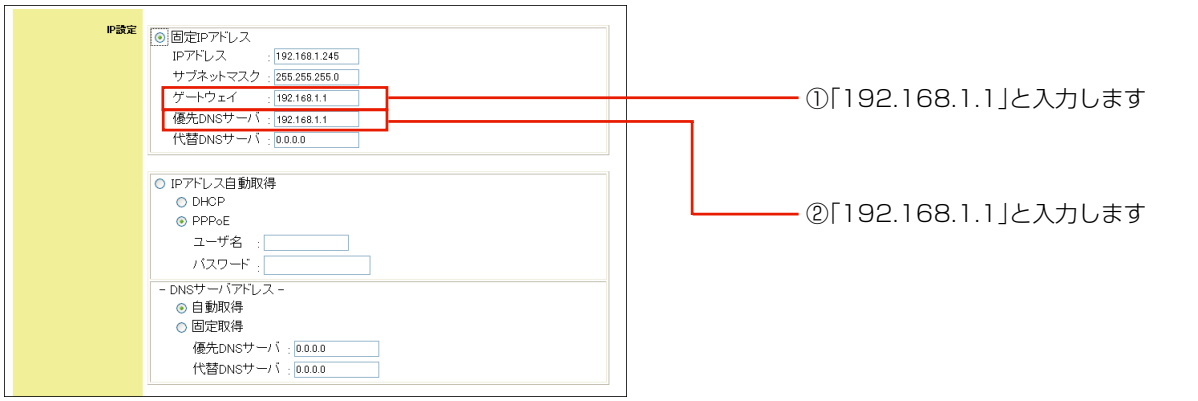
1　Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.245」を入力してEnterキーを押します。



2　［Set up］をクリックします。

3　画面左側のメニューから「システム設定」をクリックします。

4　「ゲートウェイ」と「優先DNSサーバ」にルータのLAN側IPアドレス「192.168.1.1」を入力します。



ルータのLAN側IPアドレスを変更している場合は、変更後の値を入力してください。

5　別のインターネット回線に接続しているパソコンからInternet Explorerを起動し、アドレス欄に登録したドメイン名を入力します。

「corede.net」の場合	P.8 手順７またはP.13の手順９の画面上に表示されたドメイン名
「IvyNetwork」の場合	P.16 手順２の画面上に表示されたドメイン名
「DynDNS」の場合	P.21 手順７の画面上に表示されたドメイン名

ネットワークカメラの映像は、インターネット回線を経由してご覧になれます。ネットワークカメラが接続されたネットワークに属するパソコンから映像を見ることはできません。

以上で設定が完了しました。

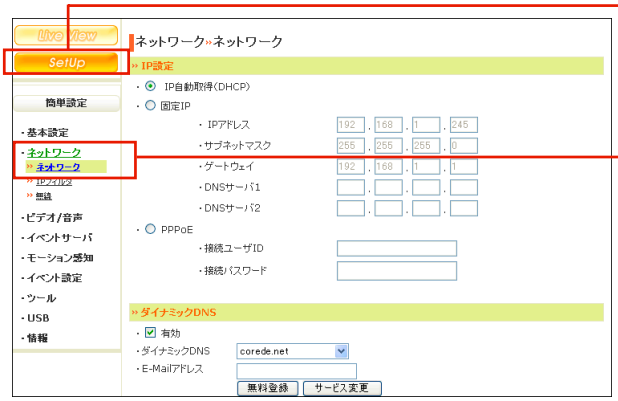
> **接続できない場合は、「PART5　Q&A」（P.35）をご覧ください。**

●CG-NCM4/CG-WLNCM4Gの場合

1　Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.245」を入力してEnterキーを押します。

「192.168.1.245」を入力し、Enterキーを押します

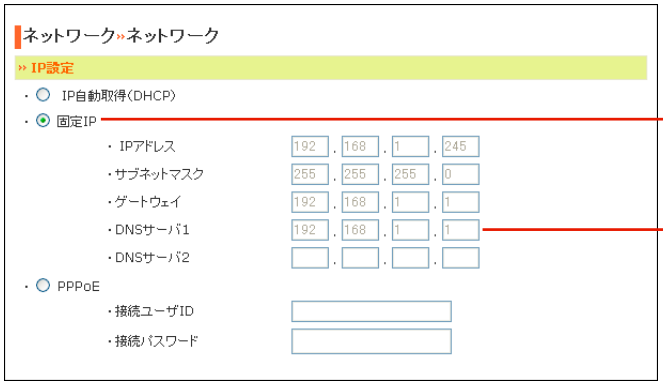
2　「SetUp」－「ネットワーク」の順にクリックします。



①クリックします

②クリックします

3　「固定IP」を選択し、「DNSサーバ1」にルータのLAN側IPアドレス「192.168.1.1」を入力します。



①選択します

②「192.168.1.1」と入力します

> **ルータのLAN側IPアドレスを変更している場合は、変更後の値を入力してください。**

4　別のインターネット回線に接続しているパソコンからInternet Explorerを起動し、アドレス欄に登録したドメイン名を入力します。

「corede.net」の場合	**P.8 手順７またはP.13の手順９の画面上に表示されたドメイン名**
「IvyNetwork」の場合	**P.16 手順２の画面上に表示されたドメイン名**
「DynDNS」の場合	**P.21 手順７の画面上に表示されたドメイン名**

ネットワークカメラの映像は、インターネット回線を経由してご覧になれます。ネットワークカメラが接続されたネットワークに属するパソコンから映像を見ることはできません。

以上で設定が完了しました。

接続できない場合は、「PART5　Q&A」（P.35）をご覧ください。

PART 4

ネットワークカメラの設定例

PART2で登録したダイナミックDNSの情報を、お使いのネットワークに設定します。お使いの環境により手順が異なる場合があります。詳しい設定手順はお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。このPARTでは、1台のネットワークカメラをお使いのネットワーク環境に追加する場合を例に説明します。

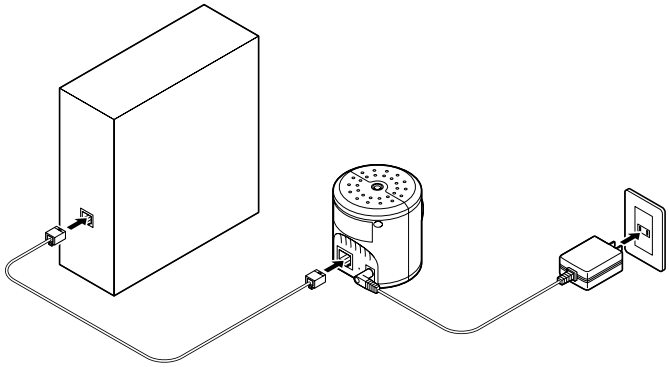
ネットワークカメラに設定する

モデムに直接ネットワークカメラを接続している場合は、次の手順で設定を行ってください。本書ではネットワークカメラ「CG-NCMNV2」と「CG-NCM4」での画面を例にして説明しています。

ネットワークカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

●CG-NCMNV2/CG-WLNCMNGV2/CG-NCPT/CG-WLNCPTGの場合

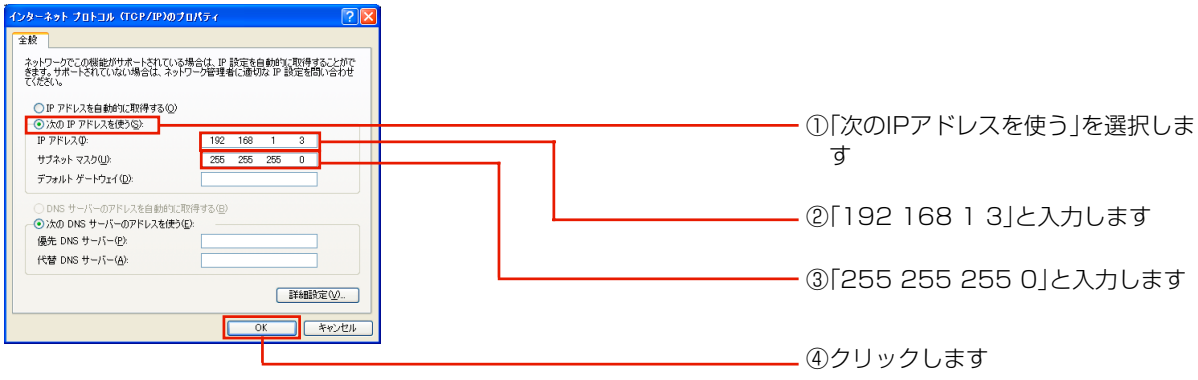
1　パソコンにネットワークカメラを接続します。



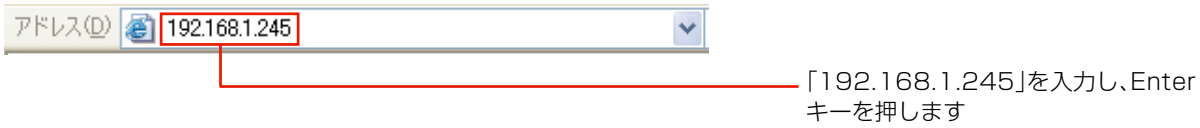
2　［スタート］ー「設定」ー「全ての接続を表示」の順にクリックし、「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

3　「インターネット プロトコル（TCP/IP)」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

4　次のように設定します。



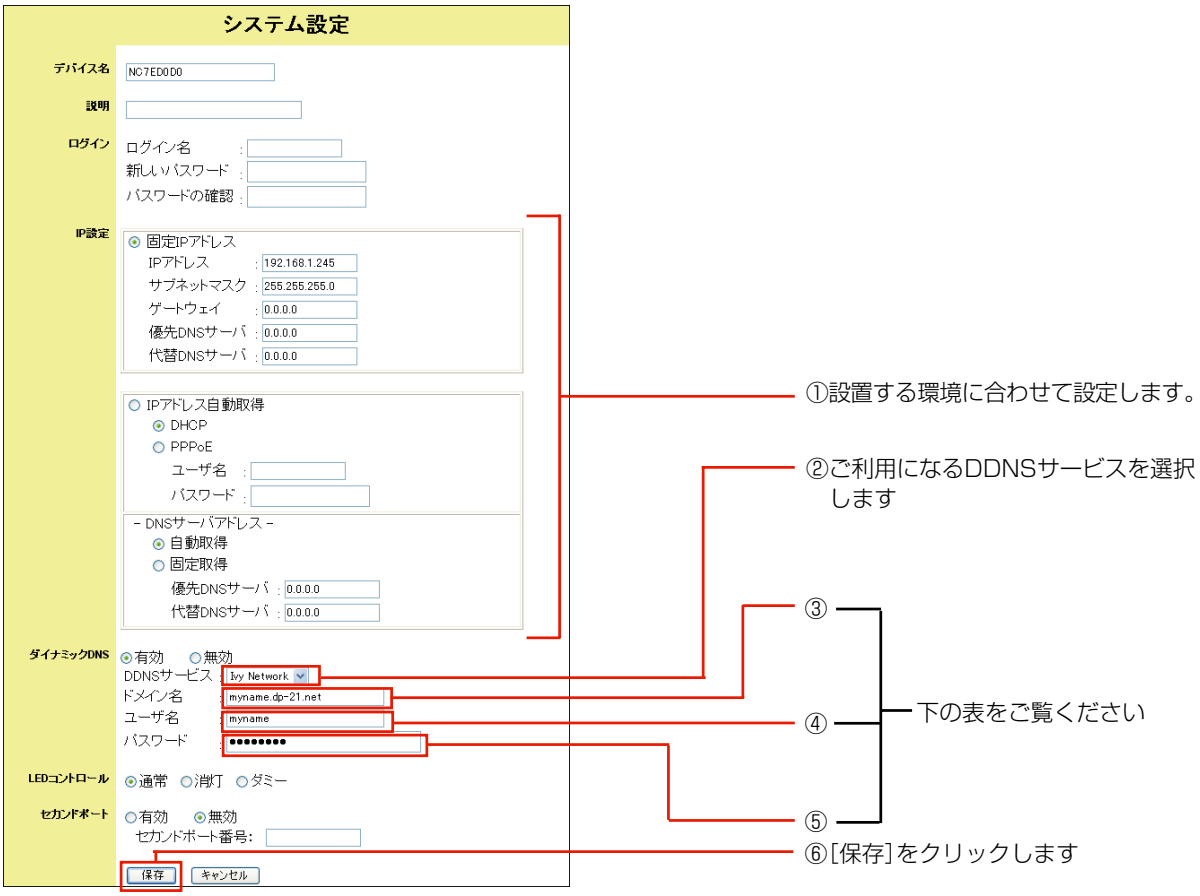
5　Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.245」と入力してEnterキーを押します。



6　［Set up］をクリックします。

7　画面左側のメニューから「システム設定」をクリックします。

8　「IP 設定」で設置する環境に合わせて設定します。
「ダイナミック DNS」を有効にし、「DNS サービス」を選択します。続けて登録した「ドメイン名」「ユーザ名」「パスワード」を入力し、［保存］をクリックします。

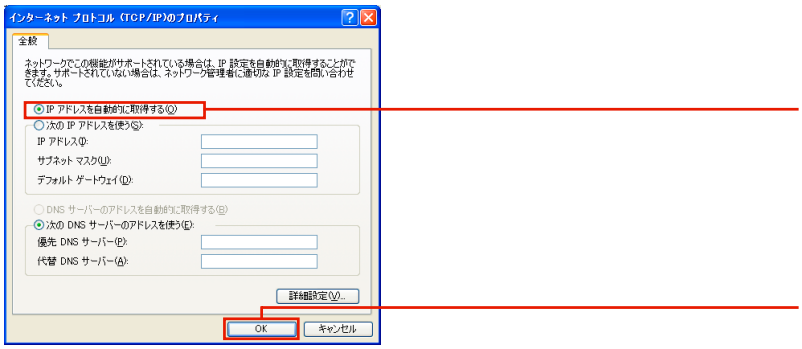


※画面は IvyNetwork の入力例です。

	入力する内容	「IvyNetwork」の場合	「DynDNS」の場合
③	登録したドメイン名を入力します。	P.16　手順2	P.21　手順7
④	登録したユーザ名を入力します。	P.16　手順1　①	P.18　手順4　①
⑤	登録したパスワードを入力します。	P.16　手順1　⑤	P.18　手順4　④

9　P.30の手順2～3の操作をし、「インターネット プロトコル（TCP/IP）のプロパティ」画面を表示します。

10「IPアドレスを自動的に取得する」を選択し、［OK］をクリックします。



11 ネットワークカメラを設置場所に接続します。

12 別のインターネット回線に接続しているパソコンのInternet Explorerを起動し、アドレス欄に登録したドメイン名を入力します。

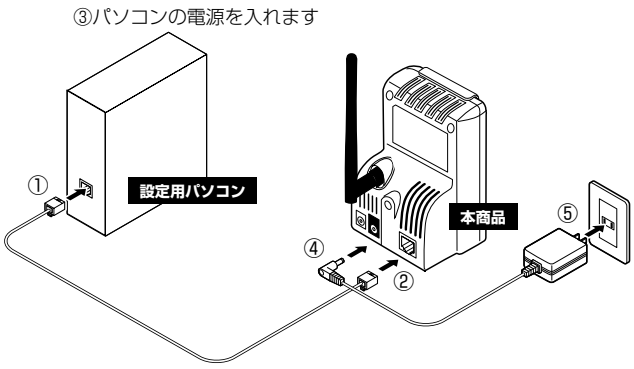
「IvyNetwork」の場合　　P.16 手順２の画面上に表示されたドメイン名
「DynDNS」の場合　　P.21 手順７の画面上に表示されたドメイン名

ダイナミックDNSを確認する場合は、インターネット回線を経由して確認してください。ネットワークカメラと同じネットワークに接続しているパソコンから映像を見る場合は、ネットワークカメラのIPアドレスを入力してください。

以上で設定が完了しました。

●CG-NCM4/CG-WLNCM4Gの場合

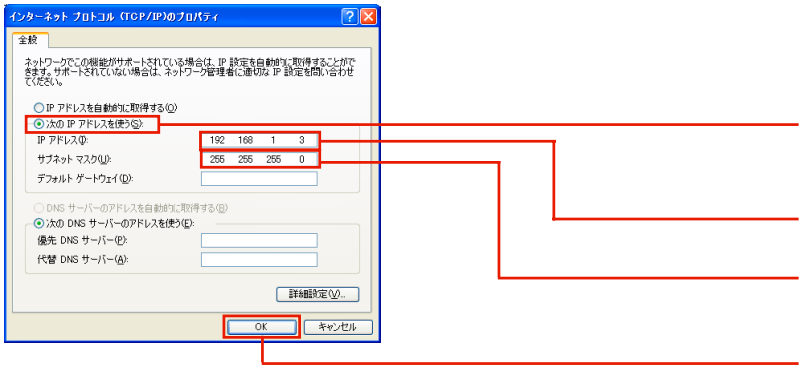
1　パソコンにネットワークカメラを接続します。



2　［スタート］－「設定」－「全ての設定を表示」の順にクリックし、「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

3　「インターネットプロトコル（TCP/IP)」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

4　次のように設定します。



①「次のIPアドレスを使う」を選択します

②「192 168 1 3」と入力します

③「255 255 255 0」と入力します

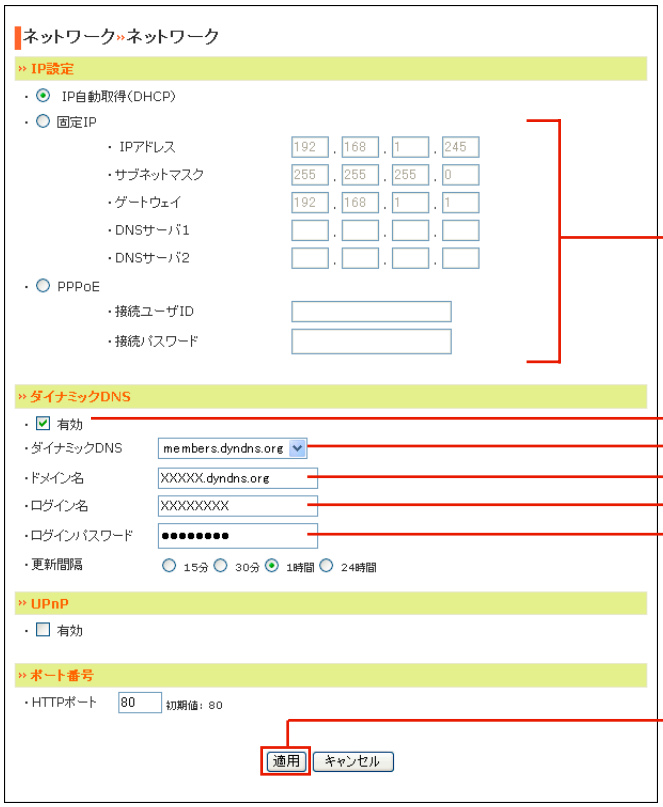
④クリックします

5　Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.245」と入力してEnterキーを押します。

「192.168.1.245」を入力し、Enterキーを押します

6　「SetUp」－「ネットワーク」の順にクリックします。

7　「IP 設定」で設置する環境に合わせて設定します。
「ダイナミックDNS」で「有効」にチェックを付けて、お使いになる「ダイナミックDNS」サービスを選択します。続けて、登録した「ドメイン名」「ユーザ名」「パスワード」を入力し、[適用] をクリックします。



①設置する環境に合わせて設定します

②チェックを付けます

③ご利用になるDDNSサービスを選択します

④

⑤

⑥

下の表をご覧ください

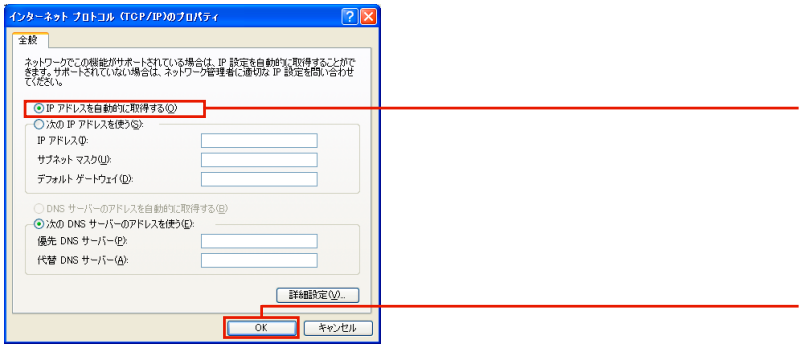
⑦クリックします

※画面は DynDNS の入力例です。

	入力する内容	「IvyNetwork」の場合	「DynDNS」の場合
④	登録したドメイン名を入力します。	P.16　手順2	P.21　手順7
⑤	登録したユーザ名を入力します。	P.16　手順1　①	P.18　手順4　①
⑥	登録したパスワードを入力します。	P.16　手順1　⑤	P.18　手順4　④

8　P.32 の手順２～３の操作をし、「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」を表示します。

9　「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、［OK］をクリックします。



10 別のインターネット回線に接続しているパソコンの Internet Explorer を起動し、アドレス欄に、登録したドメイン名を入力します。

「IvyNetwork」の場合　　**P.16 手順２の画面上に表示されたドメイン名**
「DynDNS」の場合　　**P.21 手順７の画面上に表示されたドメイン名**

ダイナミック DNS の接続を確認する場合は、インターネット回線を経由して確認してください。ネットワークカメラと同じネットワークに接続しているパソコンから映像を見る場合は、ネットワークカメラの IP アドレスを入力してください。

PART 5

Q&A

ここではダイナミックDNSとネットワークカメラをお使いの場合のよくある質問を記載しています。疑問を持ったときはまずここで確認してください。

●ネットワークカメラの画像が表示されない

■ネットワークカメラと同じ回線に接続しているパソコンで確認していませんか？

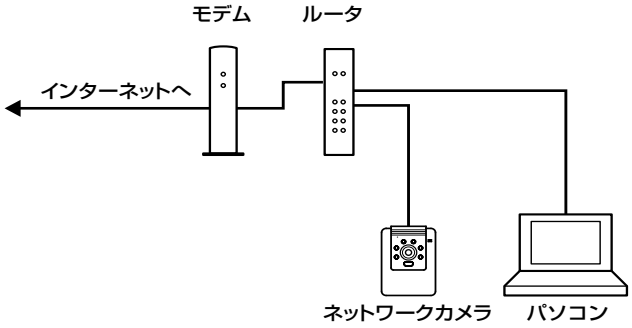
ダイナミックDNSを経由したネットワークカメラの画像は、インターネット回線を経由して接続されます。ハブやルータを経由しただけの同じネットワーク環境では接続することができません。別のインターネット回線に接続されているパソコンから試してみてください。

■お使いのモデムはルータ機能が内蔵されていませんか？

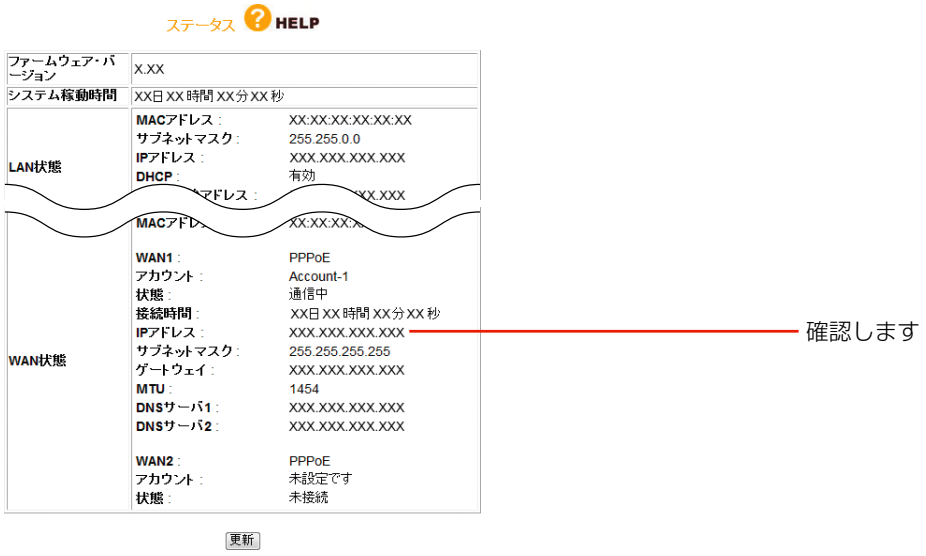
モデムにルータ機能が内蔵されている場合は、モデムにネットワークカメラの設定を行う必要があります。お手元のモデムの取扱説明書、またはご契約のプロバイダ（回線業者）までお問い合わせください。

■グローバルIPアドレスでネットワークカメラの画像を表示できますか?

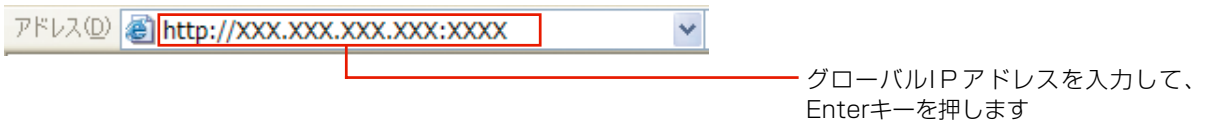
次の手順でグローバルIPアドレスでネットワークカメラの画像を表示できるか確認します。



1　パソコンからルータの設定画面を表示して、「ステータス」で「WAN状態」の「IPアドレス」でグローバルIPアドレスを確認します。



2　インターネットに接続できる別の回線のパソコンから、Internet Explorer を起動し、アドレス欄に手順 1 で確認したグローバル IP アドレスを入力して、Enter キーを押します。



「セカンドポート」や「HTTPポート」で80番ポート以外のポートを使用している場合は、ポート番号も入力します。

○グローバル IP アドレスで画像を表示できる場合

正しくダイナミック DNS が設定されていない可能性があります。本書をご覧になり、再度ダイナミック DNS の設定を確認してください。

○グローバル IP アドレスでも画像を表示できない場合

ネットワークカメラやルータが正しく設定されていない可能性があります。再度ネットワークカメラの「セカンドポート」や「HTTP ポート」、ルータの「バーチャルサーバ」の設定を確認してください。

●接続できなくなった

■更新手続きが必要な状態になっていませんか？（「DynDNS」の場合）

アクセスしていない期間が 30 日以上続くと更新手続きが必要となります。事前に更新案内のメールが届きますので、更新手続きを行ってください。

■長い間ダイナミック DNS に接続したまま状態になっていませんか？「DynDNS」の場合）

ダイナミック DNS サービスは接続のたびに IP アドレスが更新されます。IP アドレスが更新されない状態が 30 日以上続くと接続していないと判断され、更新手続きが必要となります。事前に更新案内のメールが届きますので、更新手続きを行ってください。

■登録が削除されていませんか？（「DynDNS」の場合）

更新手続時に何度も更新手続きを行うと不正アクセスとみなされ、登録が削除されます。その場合は、もう一度登録をはじめからやり直してください。

●手動で更新手続きをしたら「更新を中断します」と表示された（コレガ製ルータをお使いの場合）

ルータの機種によっては、［更新］を押したときに「DDNS ステータス : 更新を中断します」というメッセージが表示されることがあります。IP アドレスの更新が必要ではないときに表示されるメッセージですので、そのままお使いください。

●携帯でネットワークカメラの画像を見られないの？

コレガのネットワークカメラでは携帯から画像をご覧になることができます。設定方法は、ネットワークカメラに同梱の「詳細設定ガイド」（CD-ROM に収録）に記載されていますのでご覧ください。

●工場出荷時の状態に戻した(初期化した)場合はどうしたらいいの？

ダイナミックDNSの設定をしたルータやネットワークカメラの設定を工場出荷時の状態に戻した場合は、次の手順で設定をし直してください。

■「corede.net」の場合

「ドメイン名を登録する」（P.6 の手順 1 ～ 7）または（P.11 の手順 1 ～ 12）の手順を行ってください。corede.net との通信が行われ、登録済みのドメイン名がルータに反映されます。

ルータが 2 か月以上回線から外されていると、corede.net の登録が消去されます。その場合は、新しいドメイン名が表示されます。

■「Ivy Network」、「DynDNS」の場合

「PART3 ルータとネットワークカメラの設定例」または「PART4 ネットワークカメラの設定例」を参照して設定し直してください。

ドメイン名、パスワードは、ダイナミック DNS サービスより送付されたメールをご覧ください。

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

Copyright©2006 株式会社コレガ
corega は、株式会社コレガの登録商標です。
Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカの商標または登録商標です。

2006 年 1 月　初版
2008 年 2 月　第四版